

評価委員会における提言

【素案】

和歌山県公立大学法人評価委員会

公立大学法人和歌山県立医科大学に係る平成21事業年度の業務実績評価の過程において、法人の業務実績に対する評価及び指摘事項以外で、和歌山県及び公立大学法人和歌山県立医科大学に対する各委員の提言を、参考までに下記のとおり取りまとめた。

記

【教育・研究】

- 医師国家試験合格率の低落が顕著となってきたところであるが、今後、原因の探求と対策を講じることにより、合格率の向上に向けて、大いに努力されたい。

【附属病院】

- 7対1看護に向けた取り組みの実施について、検討されたい。

【国際交流】

- 留学生向けの安全講習会は、今後、日本語のみならず英語等、外国人に十分理解出来る方策を考慮すべきである。

【運営体制】

- より適正な監査を図るため、理事会の開催時には、監事の出席を求めるべきである。

【人材の確保】

- 高度で専門的知識を要し、継続性が求められる業務については、専門職員を採用し、配置すべきである。